

'17 絆 地域密着型金融推進計画

平成 29 年 9 月
大垣西濃信用金庫

I. 経営理念

信用金庫の社会的使命と公共性に鑑み、信用の維持と質の高い金融サービスの提供を図ることにより、地域の皆様の生活向上と中小企業の育成に努め、地域社会の繁栄に奉仕する。

II. 経営方針

お客さまと地域社会とだいしんの“絆”を大切に、三者が共に栄える「三方よし」の経営を目指す。

1. お客さまと地域社会の繁栄に奉仕する。
2. 健全でバランスのとれた経営を実践する。
3. 職員の幸せとやりがいのある職場を実現する。

三方よし(お客さまよし・地域社会よし・だいしんよし)
～お客さま・地域社会・だいしんとの絆を固く・太く・永く～



III. 計画期間

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

IV. 地域密着型金融推進における基本方針

・地域密着型金融に徹し、円滑な資金供給に努めるとともに、企業のライフステージに合わせた課題解決型金融の強化を図り、コンサルティング機能の発揮を行うための態勢整備・拡充に努めることにより、地域社会に貢献していきます。

V. 取組み方針

地域密着型金融の具体的な取組みとして、次の 3 項目を重点項目として取組んでいきます。

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

- ・長年のお取引を通じて蓄積された情報や訪問活動等を通じて、お取引先企業の要望や課題の把握に努めるとともに、事業性評価及び評価を踏まえた対話を行うことにより、金融の円滑化及びお取引先企業の課題解決に向けた支援を積極的に行います。
- ・この取組みのため、目利き力向上等の人材の育成を行います。
- ・お取引先企業のライフステージに合わせた課題解決支援を行うため、外部専門家等との連携を積極的に行います。
- ・課題解決のための方策は、お取引先企業と十分に対話して行うとともに、継続的なモニタリングを行い、その実効性を高める取組みをしていきます。

- ・平成 29 年 10 月に稼働予定の、だいしんビジネスマッチングサイト「絆」の活用支援を積極的に行います。(当初は当金庫サークル会員内のマッチングから始め、将来的には会員外のお客さまとのマッチングに広げていく予定です。)

2. 地域の面的再生への積極的な参画

- ・成長分野育成のための支援や、地域活性化のための支援に向けた取り組みに積極的に参画していきます。
- ・地域の自治体が作成した「地方版総合戦略」の推進の支援を積極的に行います。
- ・地域活性化のため、地方公共団体や、地域の商工会議所・商工会等との連携を積極的にすすめていきます。
- ・平成 29 年度は特に、大垣市が西濃地域連携として計画している「 Bizモデル型相談窓口(※1) 」(平成 30 年 5 月下旬開設予定)を、関連機関と連携し体制整備に努めます。

(※1)

地方創生の最重要課題とも言える中小企業支援の分野において、売上向上に重点を置き、具体的なプランやアイデアをお客さまと一緒に考える富士市産業支援センター・f-Biz(エフビズ)をモデルとした相談窓口。

3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

- ・地域やお客さまに理解と信頼を深めていただくため、地域密着型金融の具体的な内容や数値目標、及びその実績の開示を行うとともに、各種商品やサービス、その他当金庫の活動について、積極的に情報を発信していきます。

◀ 以下 次ページ ▶

VI.個別の取組み【明細】

項目	具体的な取組策	実施内容	備考(計画の詳細等)
1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮			
(1) 日常・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析			
① 九十九折訪問スキーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 九十九折訪問 ・ 法人営業ヒアリングメモ ・ 融資進捗管理システム ・ 融資相談管理表 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業店と本部が一体となって実施する継続的な訪問活動を通じて、お取引先企業のご要望や課題を把握する ・ 法人営業ヒアリングメモ等を活用し、お客さまの課題の把握を行ない、必要なコンサルティング情報を提供する ・ お取引先企業の要望に迅速・適切かつ親身な対応を実施するため、受付から実行に至る情報を本部・営業店で共有する 	
② 事業性評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容や成長可能性などを適切に評価 ・ 企業が持つ知的財産の評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お取引先企業の経営課題を抽出し、支援を行うため、企業の強みや技術力を総合的に把握する ・ 評価の結果を踏まえ企業との対話を実施し、適切なソリューションを提供する ・ 特許庁が実施する「知財ビジネス評価書作成支援」事業の活用を勧める 	
③ 人材育成 コンサルティング能力 関連講座の推奨	・ 相談業務スペシャリストの養成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業診断士の養成 ・ FP(ファイナンシャルプランナー)資格取得推奨 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現有資格者9名 ・ 現有資格者2級以上340名(平成29年3月現在)
	・ 集合研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目利き力等還元研修 ・ 融資渉外研修 ・ 自主勉強会(SDセミナー) 	
	・ 外部研修への派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目利き力養成講座 ・ 他研修への派遣 	
	・ 通信講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種通信講座の受講推奨 	
④ 人材育成 企業視察による 目利き力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ お取引先企業の事業性評価を適切に行うため、職員が目利き力の向上を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渉外担当者等を中心にお取引先企業の工場等を訪問、当金庫中小企業診断士の指導を実施する ・ 当金庫の中小企業診断士と営業店の若手職員が連携し、お取引先企業への提案活動を行う 	
⑤ 創業相談・経営相談	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業診断士による経営相談窓口の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎週水曜日を経営相談日とし、企業経営上の相談だけでなく「企業の悩み」解決のサポートを行う ・ 地域の創業者への支援を積極的に行う ・ 毎週第2水曜日を女性創業者・女性事業者の優先相談日とする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営相談 毎週水曜日 午前実施

項目	具体的な取組策	実施内容	備考(計画の詳細等)
(2)最適なソリューション(経営課題を解決するための方策)の提案			
① 創業・新事業支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創業・新事業計画の策定支援 ・ 創業・新事業関連融資の推進 ・ 創業相談窓口の設置 ・ 商工会・商工会議所等外部機関と連携した支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業店窓口及び経営相談等にて創業新事業の相談受付 ・ 創業関連の融資を積極的に対応 ・ 中小企業診断士による創業・新事業相談の実施 ・ 日本政策金融公庫と連携した創業支援 ・ 商工会議所・商工会等の外部機関と連携した創業セミナーの開催及び講師派遣 ・ 大垣商工会議所との連携商品(パートナー)を活用した支援 	<p>毎週第2水曜日は女性創業者・女性事業者の優先相談日</p> <p>大垣商工会議所と金融機関が連携して支援を行った創業者に利子補給を行う融資制度</p>
② 中小企業施策等の情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定支援機関として、公的制度の情報提供や活用支援を行う ・ 企業の販路拡大のための情報提供や活用支援を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ セミナー等を開催し、情報提供に努める ・ 補助金申請等、公的制度の活用支援を行う ・ 地公体等の制度融資の活用を勧める ・ ネットパン協議会と連携し販路拡大支援を行う ・ クラウドファンディング事業者と連携し販路拡大支援を行う 	<p>認定支援機関とは、中小企業に対し専門性の高い支援業務を行う機関として、中小企業経営力強化支援法に基づき国が認定するものであり、当金庫は平成24年12月に認定を取得しました</p> <p>ネットパン協議会とは、「中小企業の販路拡大を、ネットの活用により推進する」ことを目的にネット関連企業が中心となる団体</p> <p>クラウドファンディングとは、不特定多数の人から、インターネットを通じて少額ずつお金を集める仕組み</p>
③ ビジネスマッチング支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当金庫取引先でのビジネスマッチングを行う ・ しんきんビジネスフェアの活用 ・ 他ビジネスフェアの活用 ・ 公的支援制度の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各企業のニーズの把握と情報の整理を行い、マッチングを支援する ・ 各種サークルを中心としたお取引先企業のマッチング支援を行う ・ 平成29年10月に稼働予定の、だいしんビジネスマッチングサイト「絆」の活用支援を実施する ・ (社)東海地区信用金庫協会主催の「しんきんビジネス・マッチング・ビジネスフェア」に参加する ・ 他金融機関が行うビジネスフェア等の情報提供を行うとともに参加を勧める ・ ビジネスフェア等の出展事業者に対する公的補助制度を紹介し、出展者増加を図る 	

	項目	具体的な取組策	実施内容	備考(計画の詳細等)
	④ 産学官の連携 技術評価・製品化・商品化 支援	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業の要望に応えるべく産学官連携のネットワークの構築を図り地域産業の活性化に努める 	<ul style="list-style-type: none"> 地元企業や地元事業者、行政との関係が深い大学等との業務協定を進めて更なる連携ネットワークの構築を図る 岐阜大学等との情報交換を行うとともに、地域の大学と連携を進め、お取引先企業のニーズ発掘により共同研究、技術相談等の推進を図り、新技術を製品化・商品化してお取引先企業の支援を行う 公的機関との連携による技術評価支援等を行う 	
	⑤ 企業の人材育成支援	<ul style="list-style-type: none"> 当金庫の人材育成制度を積極的に推奨する 	<ul style="list-style-type: none"> 「だいしん中小企業人材育成制度により、中小企業大学校開催の各種研修講座の受講を勧め、受講企業に一定額の助成金を付与し人材育成を支援する お取引先企業への社員研修を実施する 	
	⑥ 海外進出支援	<ul style="list-style-type: none"> 外部機関との連携により、お取引先企業の海外進出支援を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 信金中央金庫が実施する貿易投資相談会の利用、及び海外情報の提供を行う 中小企業基盤整備機構、日本貿易振興機構(ジェトロ)等の情報をお取引先企業へ提供する あいおいニッセイ同和損害保険㈱と連携した支援を行う 日本政策金融公庫との連携により、お取引先企業の海外子会社の資金調達支援を行う 地域の支援機関が集結した「新輸出大国コンソーシアム」の参加機関として、お取引先企業の海外展開支援を行う 	<p>新輸出大国コンソーシアムとは、政府系機関、地域金融機関、商工会議所等の国内各地域の企業支援機関が幅広く集結し、海外展開を図る中小企業等に対して総合的な支援を行う。</p>
	⑦ 事業拡大のための資金支援	<ul style="list-style-type: none"> 事業価値を見極める融資手法による支援 担保・個人保証に過度に依存しない融資の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 売掛債権、動産ABL等、多彩な融資手法の活用 シンジケートローン等、コベナンツを活用した融資の取組み 経営者保証に関するガイドラインを融資慣行とした取組み 日本政策金融公庫における融資制度の活用 	<p>コベナンツ:融資の契約書に記載する、借入人が守るべき特約条項、一定の財務状況を維持することを約束する財務制限条項などがある。</p>

項目	具体的な取組策	実施内容	備考(計画の詳細等)
⑧ 経営改善計画策定支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部専門部署での支援 ・ 営業店による支援 ・ 予兆管理の実施 ・ 計画策定先以外への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部担当部が中心となり、財務内容をはじめ体質改善を必要とするお取引先企業を対象として経営改善計画を策定し、進捗状況のモニタリング、アドバイス等を実施することによりお取引先企業の経営改善を図る ・ 経営改善計画策定先以外でも営業店を通じ要望のあった先について計画策定支援を実施し、資金繰りや売上、業務リストラ・財務リストラ等経営改善指導を実施する ・ 業況が急激に悪化する等、早期計画策定が必要なお取引先企業を抽出し、早期に支援を行う ・ 経営改善計画策定先以外の先に対しても経営改善のための支援を行う 	
⑨ 条件変更への柔軟で真摯な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全戸訪問の実施 ・ 条件変更への真摯な対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月1回以上、事業資金利用先の訪問を実施 ・ 個々のお客さまの状況をきめ細かく把握し、他の金融機関等と十分連携した支援に努める 	
⑩ 経営改善につながる新規の融資対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業の実態把握に努めつつ、今後の事業改善の見込みを勘案し、柔軟に対応する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お客さまの要望、資金の必要性等を勘案し、お客さまの実態を十分に捉えた上で総合的に判断し柔軟に対応 	
⑪ 外部機関との連携による経営改善支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部専門家との連携により、お取引先企業への支援を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信金中央金庫の経営改善サポートプログラムの活用 ・ TKC中部会と連携した支援 ・ 岐阜県中小企業診断士協会と連携した支援 ・ 岐阜県産業経済振興センター、よろず支援拠点等の専門家派遣の活用 ・ 商工会・商工会議所との連携 ・ 中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業(ミラサポ)での専門家派遣制度の活用 ・ 建設産業生産性向上支援事業での外部専門家の活用 ・ 経営改善支援センターを活用した支援の実施(認定支援機関の活用) 	<p>23年6月連携契約締結 25年1月連携契約締結</p> <p>25年8月、地域プラットフォームに参加</p>

項目	具体的な取組策	実施内容	備考(計画の詳細等)
⑫ 外部機関との連携による再生計画策定支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業再生支援協議会の活用 ・ その他外部機関の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お取引先企業等の状況を踏まえ、早期の事業再生を必要とする企業について中小企業再生支援協議会へ計画策定依頼するなど事業再生に向けた取組みを積極的に行う ・ 計画策定後の支援を協議会等と共同して実施する ・ 整理回収機構(RCC)、事業再生ADR機関、地域経済活性化機構等を活用した事業再生についても前向きに対応し、外部機関と共同して支援等を実施する 	
⑬ 再生手法の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再生ファンドの活用 ・ 資本金借入金等再生手法の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ぎふ中小業支援ファンド投資事業有限責任組合への出資を行う ・ 本ファンドを活用した企業再生を行う ・ 中小企業再生支援協議会スキームで資本金借入金(DDS)を活用した支援を実施する ・ 公的機関等が行う、DES、DIPファイナンスを活用した企業再生案件については対応を前向きに検討する 	<p>再生ファンド: 過剰債務に陥った企業の建て直しを目的とした投資</p> <p>DDS: 債権を(資金的)劣後ローンに転換すること</p> <p>DES: 債務を資本に転換すること</p> <p>DIPファイナンス: 再建型倒産手続き申立後、計画認可決定までの融資</p>
⑭ 現状を踏まえた提案等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ お取引先企業の現状(定性面、定量面)を踏まえ、取引先企業に対し最善と思われる提案を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の状況だけでなく、経営者個人等の現状把握に努め、今後の対応・方策について慎重かつ十分な検討を行ない、提案を行う ・ 当金庫から提案の対応策については、お取引先企業に十分説明を行い、納得性を高める ・ 必要に応じ、コンサルティング会社等の外部専門家の活用を行う 	
⑮ 事業承継支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業承継は企業の大きな問題となっており、その対応に積極的に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業承継に関わるセミナー等を企画、開催する ・ 事業承継ネットワークと連携した支援を実施する。 ・ 事業引継ぎ支援センター等の外部機関・専門家と連携し支援を実施する 	
⑯ M&A支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ M&Aの情報提供を継続的に実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信金キャピタル(株)(信金中金100%子会社)と連携し、M&A情報提供や紹介・斡旋等の仲介業務を積極的に実施する 	<p>M&A: 企業の合併・買収</p>

項目	具体的な取組策	実施内容	備考(計画の詳細等)
(3)お取引先企業との協働によるソリューションの実行及び進捗状況の管理			
① コンサルティング方針に基づく支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ お取引先企業の要望に迅速・適切かつ親身な対応を実施するため、現状を十分に把握した上でコンサルティング方針(課題解決方針)を検討し、受付から実行に至る情報を本部・営業店で共有・管理する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部担当部は、営業店で検討したコンサルティング方針の情報共有を行ない、営業店の対応を支援するとともに、その実施結果の検証を行う 	
② 経営改善計画策定先のモニタリング指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営改善計画策定先に対し、定期的なモニタリングを実施 ・ モニタリング結果を踏まえ経営改善指導を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画策定先全先について、計画の達成状況の検証を実施 ・ 計画の達成状況を踏まえ、お取引先企業とともに対応策を検討するとともに必要な対応策の指導を行う ・ 必要に応じ、計画の再策定等の支援を行う 	
③ 創業・新事業融資先のローンレビュー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 融資実行後のローンレビューの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 融資取組み後の計画の進捗状況の確認を実施。計画乖離の場合は指導等を実施 ・ モニタリングは半年後、1年後の2回実施する 	注)ローンレビュー 融資の事後管理
④ 条件変更支援先への事後支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貸付条件変更等の支援を実行したお取引先企業に対し、支援後のモニタリングを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的な訪問により、お客さまの状況をきめ細かく把握し支援を行う 	

項目	具体的な取組策	実施内容	備考(計画の詳細等)
2. 地域の面的再生への積極的な参画			
成長分野の育成や産業集積による高付加価値化などの地域の面的再生の取組みへの参画			
① 成長分野への融資支援	<ul style="list-style-type: none"> 将来の成長可能性を重視した融資等に向けた取組みを強化する 	<ul style="list-style-type: none"> 「だいしん成長基盤強化資金」、「だいしん医療事業・介護事業サポート資金」を、積極推進する 農商工連携、再生可能エネルギー等の支援を積極推進する 	
② 地域活性化のための支援(自治体等との連携)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の自治体が行う地域活性化事業への参画を積極的に行う 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の観光情報等を「しんきん情報共有プラットフォーム(しんきん知識の泉)を活用し、全国に情報発信を行う 地域の自治体が作成した「地方版総合戦略」の推進の支援を積極的に行う 	
③ 地域行事への参加	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事へ積極的に参加し地域行事の活性化に努めながら、情報収集、人材提供を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 水都まつり、十万石まつり、環境市民フェスティバル等の大垣市行事への参加・協力を実施する その他各市町村が実施する地域行事等への参加・協力を実施する 	
④ 商工会議所等との連携	<ul style="list-style-type: none"> 商工会議所、商工会との連携を図り、地域の中小企業の活性化を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 商工会議所、商工会等と継続的な情報交換を行ない、事業者に対して伴走型支援を行う 商工会議所、商工会と連携した起業支援を実施する お取引先企業に、商工会議所・商工会の制度の情報発信を行い、活用を勧める 平成29年度は特に、大垣市が西濃地域連携として計画している「ビズモデル型相談窓口(※1)」(平成30年5月下旬開設予定)を、関連機関と連携し体制整備に努める。 	<p>(※1)地方創生の最重要課題とも言える中小企業支援の分野において、売上向上に重点を置き、具体的なプランやアイデアをお客さまと一緒に考えて考える富士市産業支援センター・f-Biz(エフビズ)をモデルとした相談窓口。</p>

項目	具体的な取組策	実施内容	備考(計画の詳細等)
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信			
当金庫の取組みの具体的な目標や成果を地域や利用者に対し積極的に情報発信する			
① 地域密着型金融推進計画の情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型金融推進計画の開示をホームページにて行う ・年1回、地域密着型金融推進計画の実績公表を実施する ・中小企業の経営の改善・地域の活性化のための取組みの開示を行う ・その他当金庫の活動の開示 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年1回、ホームページ及びディスクロージャー誌で開示を行う ・当金庫の地域貢献等の活動を、ホームページ及びディスクロージャー誌等での公表を行う 	
② 情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のお客様に講演会や景況レポート等、当金庫が実施する行事等について、幅広い情報の提供を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・だいしん経営者懇話会、だいしん経済クラブ、だいしんセミナー等の講演会を実施 ・景況レポートの発刊を行う ・アクアセミナーの開催を実施する 	西濃を中心とした地域の景況レポート 毎年度 4・7・10・1月の4回発刊
③ 相談業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・経営相談・情報提供の強化を図り、各種相談会(法律相談・税務相談・年金相談・経営相談)を継続実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ・法律相談 毎月第1・3水曜日午後 ・税務相談 毎週火曜日 ・年金相談 毎週金曜日 午前 ・創業・経営相談 毎週水曜日 午前 	
④ 金融教育の実施 多重債務者問題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化につながる多様なサービスの提供の一環として若い世代への金融知識の普及や多重債務者の予防的解決に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ・「夏休み親子金融教室」を開催し、お金を管理すること等の教育を実施する ・子供から高校生への金融教育商品として、“キッズ・ティーンズ通帳”の取り扱いを継続する ・ヤング世代の多重債務者の予防的金融商品“自分物語”の取り扱いを継続し、多重債務者の減少に努める ・多重債務者問題の解決商品である多目的ローン“アシスト”の取り扱いを継続する 	